



まばゆいシャンデリアがきらめく優雅なホテルロイヤルのエントランスホール



「La Véranda」のテラス席は自然の息吹が感じられ、遠くにアルプスの山並みが望める



バー・ラウンジ「Le Bar」の天井はフレスコ画で飾られ、特に夜間は照明に純白のカーテンが幻想的に浮かび上がる



筆者 小原 康裕

ホテルジャーナリスト  
慶応義塾大学法学部法律学科卒。74年 Munich Re 入社。85年築地原健商代表取締役。2001年投資顧問会社原健設立、代表取締役 CEO。JHRCA、日本ホテルレストランコンサルタント協会理事。

[www.jhrca.com/worldhotel](http://www.jhrca.com/worldhotel)

現在、筆者のホームページで「世界のリーディングホテル」を連載中。多くの美しい写真と興味深いコメントで、世界中のホテルとそれら関連都市を紹介。

## ホテル ロイヤル エヴィアン Hotel Royal, Evian

[www.jhrca.com/worldhotel?cat42](http://www.jhrca.com/worldhotel?cat42)

世界にはまだまだ日本人が訪れていないホテルがある。このコーナーではホテリエが知っておくべき「世界のリーディングホテル」を紹介する。これまで多くのホテル紹介本が出版されてきたが、そのほとんどが現地のホテルと事前に取材の連絡を取り合い、プロのカメラマンや通訳、そのほか大勢を連れ立っての大名取材であり、宿泊は省略といったことも多々であった。本連載では、著者自身が長年にわたる個人旅行中に自分の目で感じ取り、コメントを書き込み、自分のカメラで思いのままを撮ってきた写真を掲載する。

※本連載は毎月2・4週号掲載



レマン湖を見渡す広大な敷地に建てられた「Hotel Royal Evian」は、イギリス国王エドワード7世に捧げられたもので、宮殿ホテルとしてのコンセプトを継承し1909年には開業した



メインダイニングの「Les Fresques」の壮麗な店内天井一面に描かれた華麗な淡いブルーのフレスコ画に思わずため息が出る



受付スタッフ嬢の笑顔がうれしい「Spa Evian Source」のレセプションデスク



スパ内にある屋外ジャグジーも、エヴィアの源泉が使われている



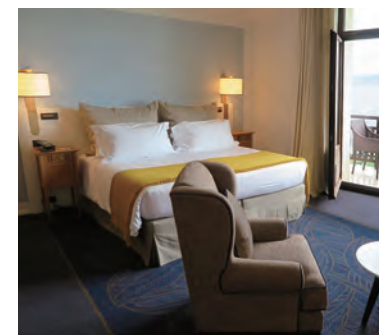
凛々しいドアスタッフが立つホテル正面エントランス



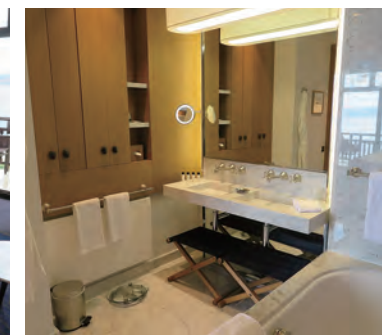
カジュアルレストランの「La Véranda」での朝食風景



スパ「Spa Evian Source」施設内にある、フランスのエスプリを感じさせるゴージャスなレストルーム。ホテルを代表するスパ施設であり、充実した施術メニューがそろっている



約47㎡の広さがある「Résidence Lake View Room」からは美しいレマン湖が望める



完璧とも言える機能美が感じられるバスルーム

ナチュラルミネラルウォーター「Evian」誕生の地として世界中に知られるエヴィアン・レ・バンの地に、「Hotel Royal, Evian」は1909年に開業した。レマン湖を見渡す広大な敷地に建てられたホテルは、イギリス国王エドワード7世に捧げられたもので、宮殿ホテルのコンセプトを継承した稀有なホテルである。バル・エポック様式のファサードやグスタフ・ジョイメの手による壮麗なフレスコ画など、王室の別荘としての風格が隅々にわたり保存されている。樹木が生い茂る庭園には姉妹ホテルの「Hotel Ermitage」やエヴィアン・マスターズが開催されるゴルフコースも併設され、敷地全体が「Evian Resort」として整備されている。

エヴィアンの歴史は古く、ローマ時代までさかのぼるといわれる。この地が有名になったのは、18世紀にオルヴェーニュ地方から来たドゥ・レセール伯爵が聖カトリヌの泉から湧き出る水を飲んでみたところ、以前から悩まされていた持病の腎臓結石がみるみる癒やされたのに気づき、この水を誉めた。その薬効が評判になり「奇跡の泉」と名づけられ、医者たちもこの水を病気の治療に使い始める。これに気づいた土地所有者のカシャ氏は泉を柵で囲み、ピンに詰めて売り出した。これが、「カシャの泉」「Source de Cachat」であり、「エヴィアンの水」の始まりである。

ホテルロイヤルはスイートを含め全150室を擁するエレガントな佇まいだ。筆者にアサインされた部屋は約47㎡の広さがある「Résidence Lake View Room」で、ベランダからは美しいレマン湖と対岸のローザンヌの街が望める。メインダイニングの「Les Fresques」はその名の通り、天井一面に華麗な淡いブルーの色調でフレスコ画が描かれている。カジュアルレストランの「La Véranda」では、ぜひテラス席で自然の息吹を感じて欲しい。バー・ラウンジ「Le Bar」の天井もフレスコ画で飾られ、特に夜間は照明に純白のカーテンが幻想的に浮かび上がる。スパの「Spa Evian Source」はゴージャスな施設を誇り、納得の充実したメニューがそろっている。うれしいことにプールや屋外ジャグジーの水も、エヴィアの源泉が使われている。

エヴィアンは「カシャの泉」以来、ヨーロッパの貴族たちの関心を集めることになり、後にイギリス国王エドワード7世が持病の痛風治療のためこの地に別荘を建て、ここにホテルの歴史が始まった。2003年にはG8エヴィアンサミットが開催され、日本の小泉首相も訪れている。「Art de vivre」、ホテルが標榜する「生活は芸術」の言葉通り、まさに贅沢な「粋」を体験できる貴重なホテルと言えよう。

世界のリーディングホテルから厳選  
ホテルジャーナリスト  
小原康裕 渾身の写真集

絶賛発売中

A4変型 フルカラー 128ページ  
3,000円(本体価格)

[www.obtapub.co.jp/worldhotel/](http://www.obtapub.co.jp/worldhotel/)

